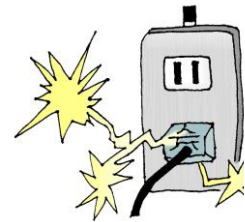


トラッキング現象による火災に注意！

トラッキング現象とは？

家電製品などの電源プラグをコンセントやテーブルタップに長時間差し込んでいたため、コンセントとプラグとのすき間にほこりが徐々にたまっていき、このほこりが湿気を吸うことによって、プラグの両極間で火花放電が起こり、発熱して発火に至ることを「トラッキング現象」といいます。



トラッキング現象が起こりやすい場所

- ・湿気が多く、水滴がかかりやすい場所(トイレ、洗面所、台所など)
- ・家具等の裏側のコンセントにプラグを差し込んだままの場所
- ・エアコン等の使用によって、結露しやすい場所のコンセントにプラグが差し込まれている場所

トラッキング火災を防ぐためには

- ・常にプラグを差し込んだままの場所は、定期的に抜いてきれいに掃除をする。
- ・使用後は、コンセントからプラグを抜いておく。
- ・コンセント、テーブルタップ、電源プラグ、コードが異常に発熱している所は、すぐに使用を止めて、電気店などに点検してもらう。
- ・旅行などで長時間外出するときはコンセントからプラグを抜いておく。
- ・大掃除などの時に、チェックしきれいに掃除する。